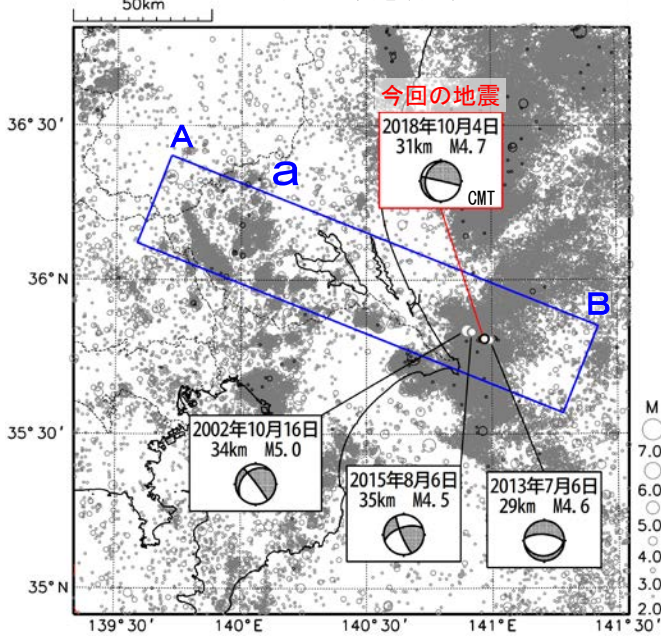


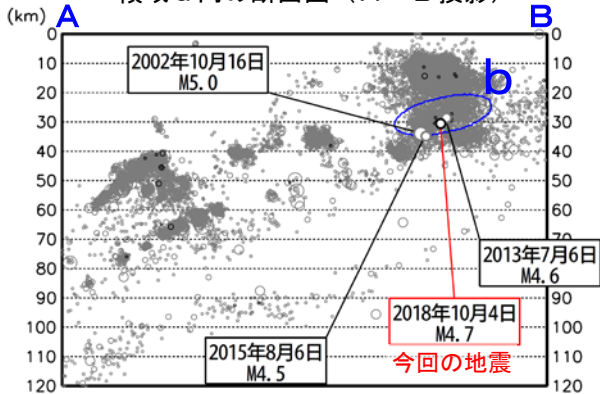
# 10月4日 千葉県東方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年10月31日、  
深さ0～120km、M $\geq$ 2.0)  
2018年10月の地震を濃く表示

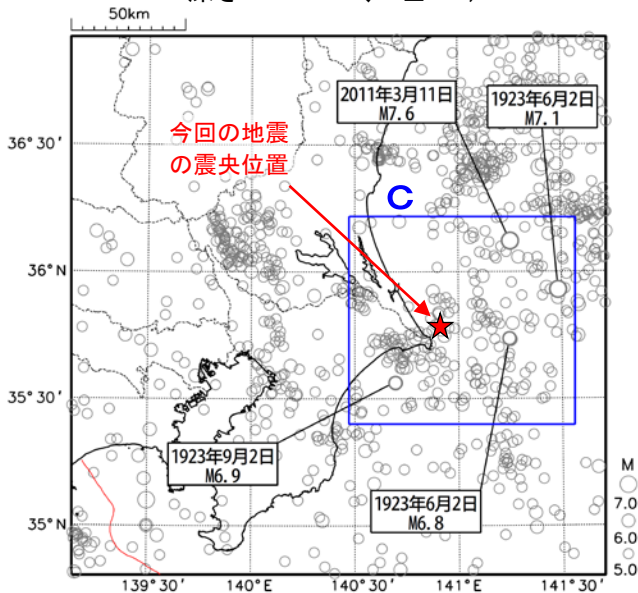


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1923年1月1日～2018年10月31日、  
深さ0～100km、M $\geq$ 5.0)

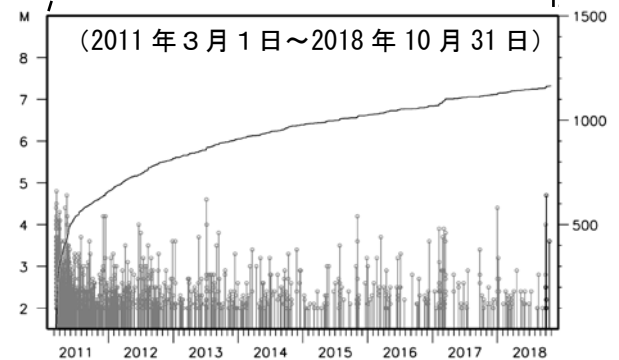
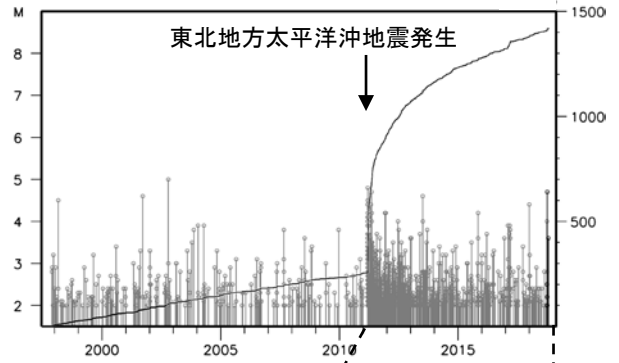


2018年10月4日00時15分に千葉県東方沖の深さ31kmでM4.7の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は南北方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、東北地方太平洋沖地震の発生以降地震活動が活発になり、M4.0以上の地震が時々発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6程度の地震が時々発生している。また、1923年9月1日に発生した関東地震の前後や東北地方太平洋沖地震の直後にはややまとまって地震が発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

